

平成 27 年度 事業計画について

I 基本方針

昨年は大雨による土砂災害、御嶽山の噴火、大雪による災害など自然が猛威を奮った年でありました。徳島県では大雪のため孤立し、98 歳の一人暮らしの高齢者が犠牲になり、超高齢社会における問題を再認識させられました。

現在、わが国の高齢化率は 26% で、2060 年には約 40% になると予測されています。

国では高齢者を再び労働市場に戻すための取り組みを進めているところであり、高齢者の意思、経験、技能、体力などを配慮した柔軟な就業を提供し、健康で生きがいの充実を図ることを目的とするシルバー人材センターの役割がますます重要視されています。

こうした中であって、当センターでは持続的・安定的発展に帰するため、昨年策定した「第 3 次シルバーフィールドプラン（中・長期目標）」の達成に向けて、多くの課題の解決を図りながら財政基盤の確立はもとより体制等の運営基盤の整備を進めるとともに、市との連携をより一層強化し、会員拡大、就業機会の確保・拡大等を図るために次の項目を重点的に取り組んでまいります。

【重点項目】

- 1 就業機会の確保・拡大
- 2 安全・適正就業の推進
- 3 会員拡大と会員資質の向上と育成
- 4 会員活動の活性化

II 事業計画

1 就業機会の確保・拡大

就業の確保・拡大は当センターの根幹事業であり、フィールドプランの目標である会員数 7,500 人、就業率 75%、契約件数 20,000 件などの達成をめざして、地域・職域における就業機会拡大活動を促進するとともに、行政や関係団体と連携した事業や新分野開拓に努めてまいります。

- (1) 会員一人ひとりの就業開拓意識の高揚と活動の活性化
 - ① 就業開拓の意義と重要性の徹底と情報提供活動の推進
 - ② 新規会員拡大活動の推進
- (2) 地域班における就業開拓促進意識の高揚と活動の促進
 - ① 就業機会拡大会議の充実と情報の共有化システムの構築
 - ② プチシルバーにおける情報の共有化
- (3) 職域班における就業開拓意識の高揚と活動の促進
 - ① 顧客満足度の高い仕事を通じた再受注の確保
 - ② 就業時における他職種の紹介
 - ③ 就業場所でのノボリ設置など近隣への P R
- (4) 就業開拓員による就業機会の拡大
 - ① 民間企業等の訪問を通じた情報収集と就業開拓の推進

② 地域班と連携した就業情報の交換及び就業開拓の推進

(5) 行政や関係団体を中心とした就業開拓

① 市及び関係団体と連携した事業の実施

② 国等の補助対象事業の実施

(6) 効果的な広報活動を通じた就業機会の拡大

① プチシルバーの積極的活用によるセンター事業の拡大

② 区民まつり(フェスタ)等あらゆる機会を通じた啓発活動の推進

③ 堺ツーデーマーチ等ボランティア活動を通じた啓発活動の推進

④ ホームページ、会報「シルバーさかい」、市広報等を活用した啓発

⑤ PR 看板の整備

⑥ 民間情報誌等の活用

(7) 新分野開拓の推進

① 女性会員の入会拡大に向けた事業の研究・開拓

② 新たな事業の研究・開拓

2 安全・適正就業の推進

会員が安全かつ適正に就業し、健康で生きがいをもって生活することは当センターの最重要課題です。こうしたことから、就業中や途上の事故、損害賠償事故ゼロを目指して取り組みの強化を図ります。また、「会員就業基準」に基づいて長期並びに長時間就業の是正を進めます。

(1) 安全就業の確保と安全意識の高揚

① 就業現場の安全パトロールと安全指導の強化

② 職種別安全就業マニュアルの見直し

③ 「安全就業基準」・「作業マニュアル」の徹底と指導

④ 事故発生状況に基づく原因究明と事故防止対策

⑤ 安全確保のための作業機器の改善

⑥ 自転車利用推進委員による就業途上の事故防止及び安全利用の啓発

⑦ 安全研修会や安全講習会等の内容の充実

(2) 適正就業の是正と推進

① 「会員就業基準」に基づく適正就業の徹底

② 厚生労働省の指導に基づく適正就業是正の推進

③ 会員に対する適正就業の徹底

(3) 健康管理

① 会報紙、ホームページ等における健康管理啓発記事の掲載

② 健診の積極的な受診啓発

③ 健康に関する講座等の開催

④ 健康自己管理意識の高揚

3 会員拡大と会員資質の向上

フィールドプランの会員数の目標値である 7,500 人の達成に向けての取り組みを進めます。またセンターの発展には、会員が公益社団法人の構成員であることの認識を深め、主体的・積極的な事業参加を促すとともに、就業にあたっては顧客満足度の高い仕事を通して信頼度を確保するために次の取り組みを推進します。

(1) 会員拡大

- ① 会員一人ひとりによる会員拡大活動の推進
- ② 地域班、職域班における会員拡大活動の推進
- ③ 女性会員拡大に向けての女性部会設置等の検討
- ④ パンフレット等各種媒体を活用した会員拡大の推進

(2) 各種研修を通じた会員資質の向上

- ① 新入会員研修
- ② 地域委員研修
- ③ 接遇研修
- ④ 職域班リーダー研修
- ⑤ 職種別技能研修

(3) 未就業者の分析と原因別対策の検討

4 会員活動の活性化

センターの発展には、構成員である会員が自主的・積極的に事業に参加することが不可欠です。そのためには、会員相互が地域や職域、趣味やサークル活動を通して交流し、人間関係を構築することが重要であることから次の取り組みを推進します。

(1) 地域班における会員の掌握と会員活動の活性化

- ① 地域委員等による会員宅訪問を通じた会員の現状把握（健康状況等）
- ② センター情報の伝達、意見交換を通じた会員とのコミュニケーションの拡大
- ③ ボランティア活動をはじめ地域の特色を活かした会員活動の企画・実施

(2) 職域班における会員活動の活性化

- ① 職域班会員の相互交流を促進
- ② 職域間の交流の促進

(3) その他の活動推進

- ① 地域班、職域班の枠を越えた交流の促進
- ② 会員の自主サークル活動への参加促進